opusdei.org

ドラと私の家族

子供ができるよう取次ぎを頼 みました。

2016/04/14

ある日、聖ホセマリアのものと同じような別の祈りのカードで、「ドもからないう婦人の写真が付いした。初めて見ました。初めて見ましてびったりしました。「おはこれですがあったの家庭で従事に携わり」、そして「自りにとを忘れて喜んで働き、同りにことを忘れて喜んで働き、ことを応の雰囲気を広めてくれ

た」。これを読んで、心動かされ、 私も自分の家庭で主人と共に同ると決意したので良したので良いです。 ち夫婦は子供ができるよう願「私さ ましたから、カードの祈できるい」の所で、子供ができるん、でましたの所でもちろん、神の 願がぎを頼みました(もちろん、につました。 それから教わけるというでする。 ならですった。

3カ月後、懐妊したことが分かりました。それからは、順調な発育をドラにお願いしながら誕生を待つことにけ随する不具合が幾つか表われて妊娠に付随する不具合が幾つか表われに入にしましたがったので、入底に上がっていったので、入産は生がるを得なくなりました。出産は難産でしたが、あらゆる時に主人と緒にドラに願い続けました。

2012年4月23日、待望の赤ちゃんを 腕に抱き、アレクサンデル・ハビエ ルと名付けました。にこやかで健康なかわいい赤ちゃんです。2013年3月、3人でローマに行き、ドラの執り成しに感謝するため属人区長教会を訪ねました。一歳にもならないアレクサンデルが、その仲介者のお墓に接吻することができたことは大きな喜びでした。ドラ、本当にありがとうございます。

2013年5月8日、 M.R.(カナダ)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/dorato-watashi-no-kazoku/(2025/11/19)